

取扱および設置説明書

Stylist Mobile

STP モバイルスクリーン




このたびはキクチStylistモバイルスクリーンをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。お求めのStylistモバイルスクリーンを正しく使っていただくため、お使いになる前に必ず本冊子を良くお読みください。また、設置後も本冊子を保管され、困ったときには参考にしていただきますよう、お願い申し上げます。

目次	頁
1. 安全にお使いいただくために	1
2. 本機の特長	2
3. 仕様及び寸法図	3
4. スクリーンの組み立て方法	4
5. スクリーンの収納方法	5
6. スクリーン面の取り扱い方法	6

安全に お使いいただくために

スクリーンを正しく利用し、人や財産への損害を未然に防止するため、使い方や設置の仕方を誤ったときに生じる危害や損害の程度により右記の絵表示で区分し、説明しています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

◆ 右記のマークのある注意事項及び、指示内容に関しては、必ずお守りください。

 安全上ご注意



この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」の内容を表しています。



この表示の欄は「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を表しています。



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容を表しています。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容を表しています。



このような絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」の内容を表しています。

◆ 取り扱い上の不備又は天災などによって発生する事故・損傷については、当社は一切責任を負いかねます。

 **注意**

- 屋内に設置する場合は、人が通らない場所を選んで設置し、お子様などが誤って触れないよう充分注意して下さい。

 **禁止**

- 屋外などの風がある場所では、スクリーン面全体に大きな力が加わり転倒する事がありますので、使用しないで下さい。

 **警告**

- スクリーン収納後は、それぞれ立てかけたまま放置しないで下さい。転倒する危険があります。

◆本機の特長

Flexibility

簡単・軽量・コンパクト「スタイリッシュ」

簡単セッティングのテーブルトップタイプ

会議室に携帯し、テーブル上に簡単セッティングできます。

テーブルの形や大きさを選ばないフレキシブルなスタンド調整機能

スクリーンスタンドの位置を左右に調整でき、幅の狭いテーブルにもセッティングが可能。

スタイリッシュなケースデザイン

デザイン性を重視したアルミ製プロテクターケースを採用。スタイリッシュなフォルムがオフィス空間に調和。

スクリーン生地にホワイトマット搭載

視野角が広く、ナチュラルなカラーバランスで映像を再現。

専用のキャリングケースが付属

付属のキャリングケースを使って簡単に持ち運び可能。

Materials

W WITHE ピークゲイン : 0.9±10%

ホワイトは、ピークゲインが0.9±10%のマットスクリーン。ナチュラルなカラーバランスで映像を再現します。角度のある位置からの視聴でも映像の明るさに差がなく、ワイドな視覚エリアからしっとりした映像をお楽しみいただけます。

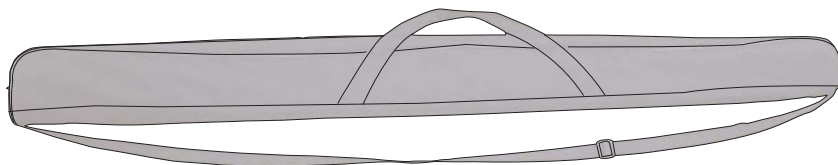
◆はじめにご確認ください

パッケージに含まれているものの一覧です。欠品が無いか、お確かめください。

◆ スクリーン本体



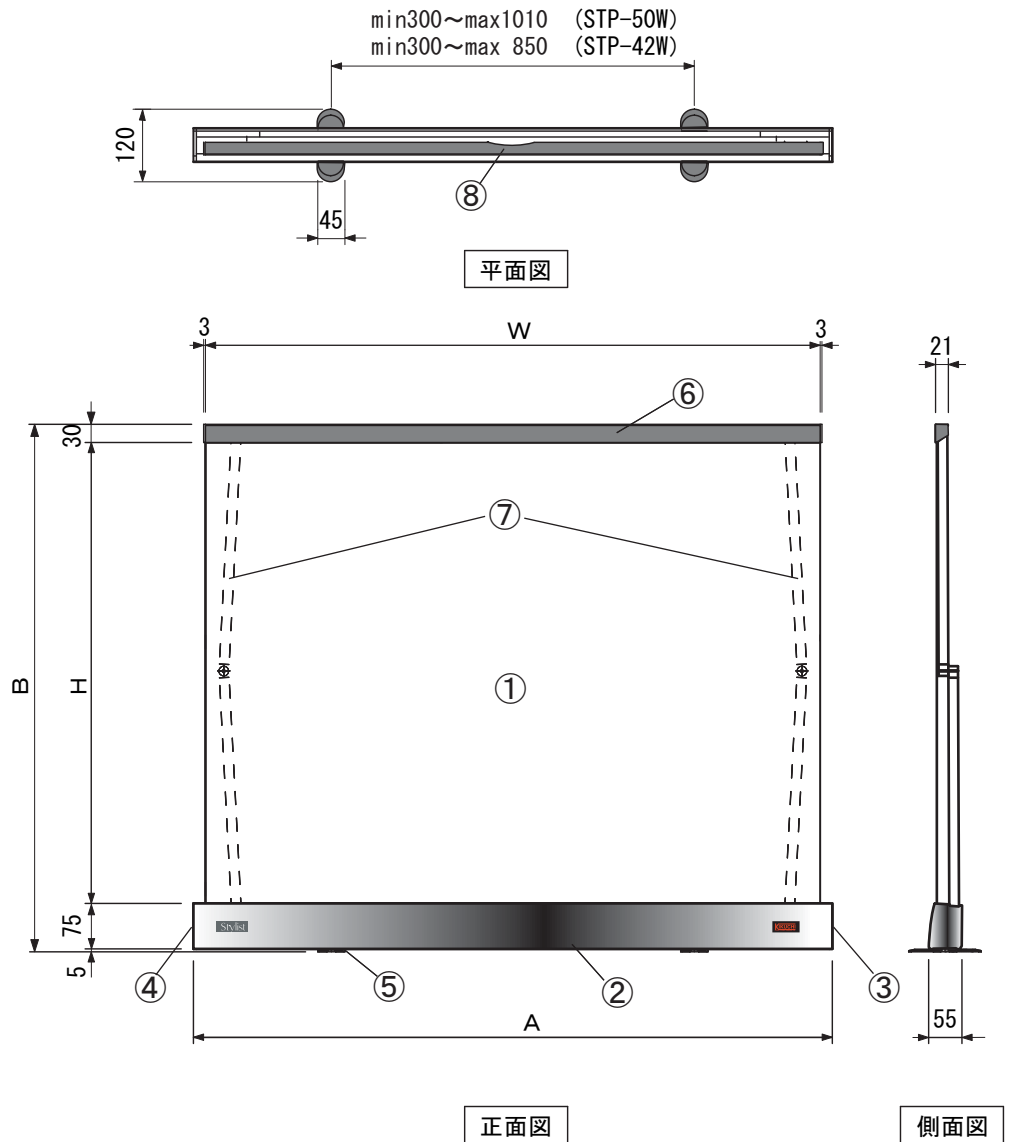
◆ キャリングケース



◆ 取り扱い説明書



◆仕様および寸法図



スクリーン規格一覧表

型番	スクリーンサイズ		外形寸法		重量 (Kg)
	W (mm)	H (mm)	A (mm)	B (mm)	
STP-42W	850	640	895	750	2.1
STP-50W	1010	762	1056	872	2.5

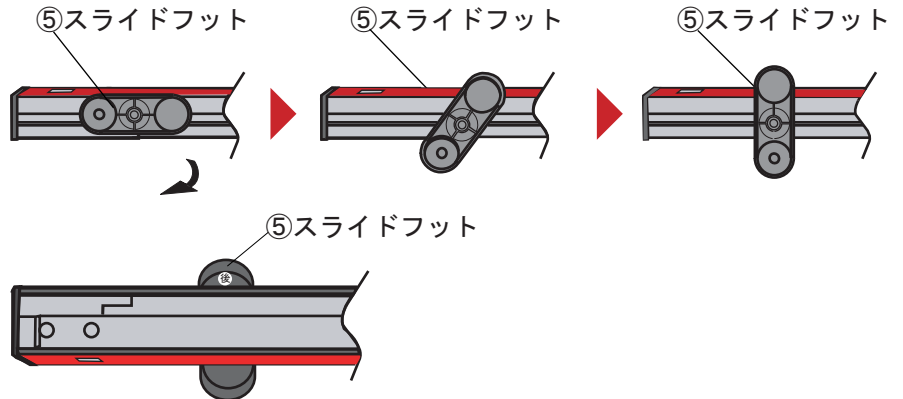
◆各部名称

名称			
①	スクリーン面	⑤	スライドフット
②	プロテクターケース	⑥	トッパー
③	サイドキャップ (R)	⑦	セッティングアーム
④	サイドキャップ (L)	⑧	プルアップハンドル

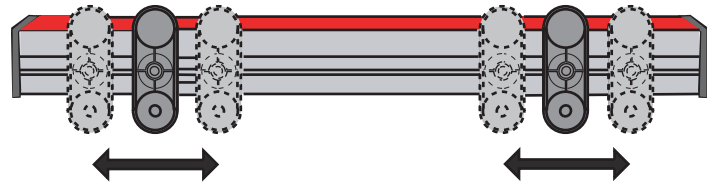
1. スクリーンの組み立て

1-1 スクリーン脚部を開きます。

- スライドフット⑤を下図のように90°回転させ水平なテーブルの上に設置してください。スライドフット⑤の目印のシールが貼られてる場所が後ろ側になります。



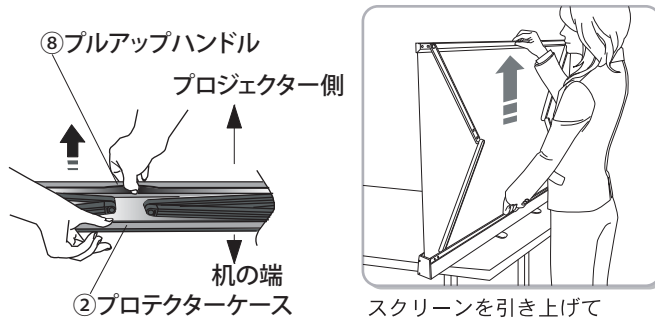
- 机の端や幅の細いテーブルなどに設置する場合は、スライドフット⑤をスライドさせ設置してください。



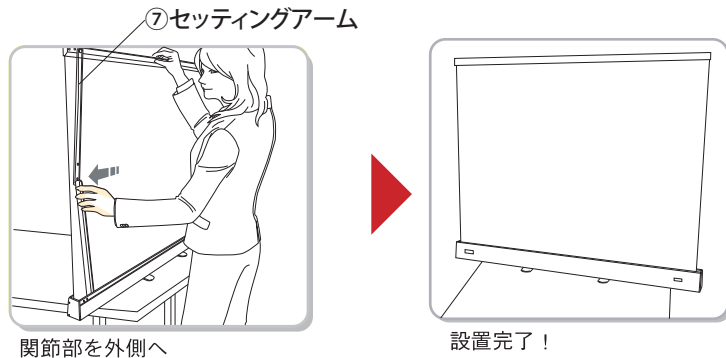
1-2 スクリーンをケースから引き出します。

- ご希望の位置にプロテクターケース②をプロジェクター側に向けてセットします。

- 利き手でプルアップハンドル⑧を上からしっかりと持ち、片方の手でプロテクターケース②の後ろ側上部を押さえスクリーン①を止まる位置まで引き上げます。



- 左右のセッティングアーム⑦の関節部をイラストのように外側へ軽く押し、設置完了です。

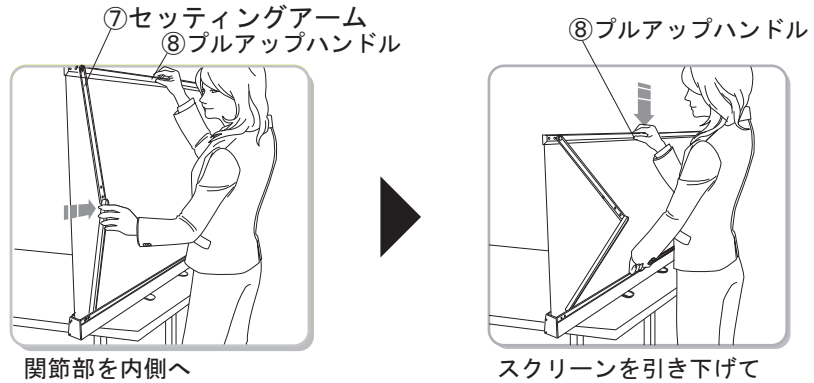


左右のセッティングアームの関節部を必ず外側へ出してください。スクリーンが突然下がって指をはさむおそれがあります。

2. スクリーンの収納

2-1 スクリーンをケースに収納します。

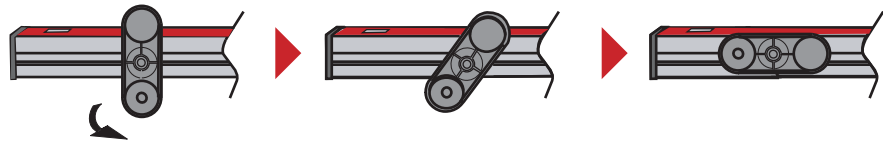
- プルアップハンドル⑧をしっかり持って、左右のセッティングアーム⑦の関節部を内側に押しつつスクリーン①を引き下げ、プロテクターケース②に収納します。スクリーン①がプロテクターケース②に収納されるまでプルアップハンドル⑧をしっかり持っててください。



引き下げる途中でプルアップハンドルから手をはなさないでください。スクリーンが突然下って指をはさむおそれがあります。

2-2 スクリーン脚部を閉じます。

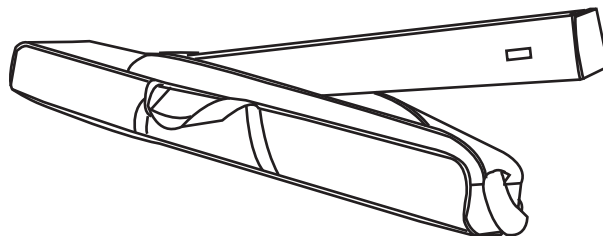
- スライドフット⑤を90度回転させてプロテクターケース②と水平にします。



2-3 使い終わったら

- キャリングケースに収納して保管します。

お使いにならない時および他の場所へ持ち運ぶ場合は、キャリングケースに収納して保管や移動することをおすすめします。



スクリーンをご使用にならない場合は必ずキャリングケースに入れ、水平に保管してください。たてかけたまま放置しないでください。転倒によりスクリーンが傷ついたりケガする恐れがあります。

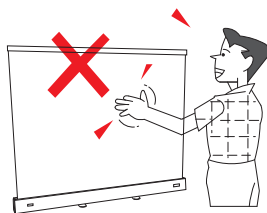
注意

使用上のご注意

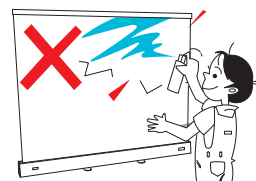
■ スクリーン面の取り扱い方法

スクリーン面は反射性能を特別に強力にするために、スクリーン表面が特殊な構造となっています。傷や汚れがつくと、映写効果を損なう恐れがありますので、次のことに十分注意をして、丁寧にお取り扱いください。

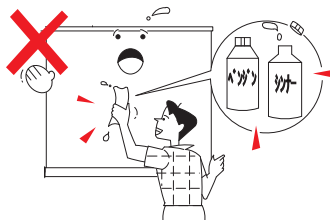
- スクリーン面に手をふれないで下さい。



- スクリーン面に文字などを書かないで下さい。スクリーン面に書かれたものは、筆記用具の種類を問わず消すことができません。

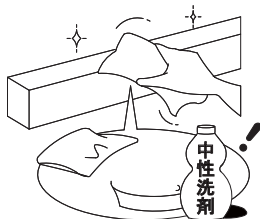


- 水を湿らせた布やベンジン、シンナー等でスクリーン面をふかないで下さい。スクリーンの表面が変質したり塗装がはげたりします。

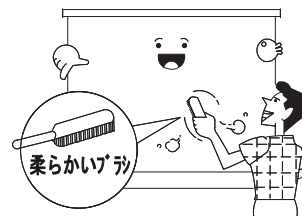


お手入れのしかた

- ケースの汚れは柔らかい布で軽く拭き取って下さい。汚れがひどいときは水でうすめた洗剤にひたした布を絞って拭き取り、乾いた布で仕上げてください。



- スクリーン面のほこりをとるときは、柔らかいブラシで軽く払って下さい。



置き場所・保管についてのご注意

- 直射日光の当たる場所、ホコリや湿気の多い場所や熱気具のそばなど、直射熱が当たる場所は変形・故障や事故の原因となります。又、高温の車中への放置もさけて下さい。



機 身 科 業 所

本 社 〒0033 東 郡新宿区下落合3 42 3 5
〒39 0 0000
大阪営業所 〒55 0014 大阪府大阪市西区北堀江1-6-24
〒7 00000
TEL.0 88-6070 FAX 07- 221

お問 合わせ先



ISO 9001 認証取得

<http://www.kikuchi-screen.co.jp/>